一宮中央 Rotary

WEEKLY REPORT

2021～2022年度　RIテーマ
奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために
地区活動方針「　チェンジロータリー　新時代への成長に！　」
～コロナゼロ・カーボンゼロ支援～

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

●創立1990年10月31日　●承認1990年11月16日　●事務局　〒491-0858　一宮市栄4丁目6番8号　一宮商工会議所ビル5Ｆ
●例会日時 毎週水曜日（ＰＭ６時～７時）　TEL　0586-24-1959　FAX　0586-71-4390
●例会場 一宮商工会議所ビル３Ｆホール　E-mail:icrc@alpha.ocn.ne.jp　URL:http://www.138crc.com
◇会長　尾関一之　◇会長エレクト　秋田敬治　◇副会長　内田泰潤徳　◇幹事　野田義広　◇クラブ会報委員長　鵜飼俊光

令和４年6月29日（水）

第1466回（当年度第41回）例会

本日のプログラム
クラブアッセンブリー
下半期報告・役員退任挨拶

第1464回例会（当年度第39回の記録）

□令和4年6月8日（水）18：00～19：00
□会場　一宮商工会議所ビル3Fホール
□開会の点鐘　尾関会長
□ロータリーソング「我等の生業」
□ビジター　足立　誠様（一宮ＲＣ）

□会長挨拶　尾関　一之

本日のお客様は、大成中学・高等学校理事長 足立　誠様（一宮ＲＣ）同じくＩＡＣ顧問　中井美貴先生、生徒さん4名です。後ほど、活動報告宜しくお願いいたします。

さて私、ＩＲＧ会に所属しておりますが、長年腰痛の為、プレーは控えております。6月5日（日）ＩＲＧ会はプレー終了後、懇親会が湯の山温泉で開催されるという事で懇親会のみ出席し、楽しい時間を過ごしてまいりました。それでは、本日も感染予防には留意されまして楽しい例会になりますように。ご清聴ありがとうございました。

□ニコボックス（ABC順）

☆足立　誠様（一宮ＲＣ）　本例会で、大成中学・高校のインターアクトクラブの活動報告の機会を与えて頂き有り難うございます。
☆伴　卓樹君　例会に出席できたので。
☆猪子裕史君　ＩＲＧ会山田君、楽しい会をありがとうございました。ブービー賞でしたが実力です。
☆井上雅樹君　例会に出席できたので。
☆梶原誠二君　例会に出席できたので。
☆小島三男君　大成中学・高等学校インターアクトクラブの皆様、本日御待ちしておりました。

□ロータリー財団表彰

ポール・ハリス・フェロー +2　野田　義広君

☆松前憲典君　初夏を感じます。本日は、大成中学・高等学校インターアクトクラブの活動状況のご報告されると思います。私は地区委員長として海外派遣をハワイに実行して、それから海外研修が続いております。ＩＡＣのご発展を祈念致します。
☆松本正暢君　インターアクトの皆さん、今日はよろしくお願いいたします。
☆宮田浩二君　ＩＡＣ活動報告よろしくお願いします.
☆永田　正君　例会に出席できたので。
☆長屋慎二君　ＩＲＧと例会に参加できたので。
☆西岡則男君　健康であることに。
☆野田義広君　大成中学・高校インターアクトクラブ顧問中井先生、榊原会長及びインターアクトクラブの皆様、ようこそお越しいただきました。日頃の活動報告よろしくお願いします。
☆尾関一之君　大成中学・高等学校のインターアクトクラブの皆さん、本日は活動報告宜しくお願いします。
☆佐藤祐造君　暑くなって来ました。皆様熱中症に気を付けましょう。水分、塩分補給を忘れずに。
☆鈴木宣宏君　大成中学・高等学校インターアクトクラブの皆さん、本日は活動報告宜しくお願い致します。

出席報告	会員総数	41名	
	出席会員数	28名	68.29%
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回(5/25)	100%

□ＩＲＧ会表彰

第125回優勝及び2019～2022とりきり戦
Ｗ優勝　　鈴木　宣宏君

□ＩＡＣ活動報告

大成中学・高等学校インターアクトクラブ
顧問　中井　美貴先生
会長　榊原　杏さん　幹事　青木　敢汰君
青山　満紀君　本田　新菜さん

本日は今年度の活動について私たち理事メンバーから発表させていただきます。初めに地域対策班の活動について発表します。

★地域対策班（校外清掃活動）★説明担当：青木

昨年の12月に、本校周辺で地域の清掃活動、環境保全を目的とし実施した地域環境調査、および校外清掃活動について発表したいと思います。

使用したものは、ガラスなどの危険なものを触るための軍手や、用水路の中といった、手では取りにくい場所のゴミを取るためのトング、そして、ひろったゴミの回収用のゴミ袋です。また、インターアクトクラブの緑の活動着を着用して活動しました。

集めたごみを分類し、集計した結果、空き缶やペットボトル、タバコが最も多かったことがわかりました。では、今の状況に対して私たちにはなにができるでしょうか。私たちが考えた改善策は、ポイ捨て削減ポスターを制作するということです。実際、ポスターの影響力は大きいため、削減を促すことはできると考えています。また、ポスターを掲示する場所は、市にお願いして今後、ゴミが多く見つかった場所で設置をしたいと考えています。また、そのポスターに一つキャッチコピーで、人の頭に残りやすい言葉や、デザインをすることで、より一層人の頭の中に残り、する人を削減出来たらよいと考えています。

★地域対策班（海ごみとその対策）★説明担当：青木

続いて、海ごみについてです。まず、海ごみとは海岸に打ち上げられた「漂着ごみ」、海面や海中を漂う「漂流ごみ」、そして海底に積もった「海底ごみ」の総称を指します。海ごみのほとんどはプラスチックのものが主になっています。

このことを踏まえて、今回の活動に今までの活動を結び付けて、考察したいと思います。川のごみと海ごみに共通してプラスチック製品が大半を占めていることが分かります。また、海ごみの割合から、約80％は私たちが作って使ったものの、ごみが占めています。私たちが川に排出したごみが紙類を除いて、水に溶けにくいものなどがすべて海に流れてしまっていることが分かります。川のごみを減らすことは海ごみ全体の半分以上をなくせることができます。それでは、ここからはどのように川のごみを抑制していくか、について話していきたいと思います。ごみを捨てる場所を設けるのです。ただ、今の環境を変えたり、新しい人を雇用したりするのは、あまり現実的でないので、今既存であるものを活用するべきだと思います。

このことから、私はゴミ捨て場の隣に簡易的なゴミ箱を設置するといいと思います。自分の住んでいる地域のゴミ捨て場の位置を知らない人はいないはずです。このことから、ゴミ箱の数の問題そして、捨てる場所の問題さらに、ゴミの回収問題も同様に解決します。比較的容易な対策で、私たちの地域環境だけでなく、川のゴミ問題や海ごみ問題、究極的には地球環境までもを守ることができます。

★地域対策班（外来生物）★説明担当：藤澤

続いて、地域対策班として新たに外来生物対策を始めました。手始めにこの大成周辺を調べました。使ったものは、軍手、カメラです。

この活動では、地域に生えている草花や生き物を調べ、現在の地域の自然環境についてより深く知ることを目的としています。そのなかで見つかった特定危険外来生物は県や市に報告をすることも活動の一つです。今回調査を行った結果、特に目立った生き物はいませんでしたが、植物についていくつか紹介したいと思います。

まず一つ目は、オナモミです。別名、ひっつき虫やくっつき虫と呼ばれています。特徴として、原産地はアジアとなっています。そのため、古くから日本に生息している植物になります。よく人の服などにくっつく植物として知られています。次に、二つ目は、コセンダングサです。これは、原産地が熱帯アメリカですので、外来生物です。しかし、特に環境への被害はありません。そのため、駆除対象ではありませんでした。最後に、オドリコソウです。これもまた、原産地がヨーロッパ東部から西アジアですので外来生物になりますが、特に環境への影響はないです。

今回調べてみて思ったことは、今回調べて発表した植物3つのうち１つしか昔から日本にいる植物でないことに驚きました。また、すべての外来生物が日本の固有の環境に対して悪影響を与えているのではなく、ごく一部のみが悪影響を与えていることを知りました。今後、私たちは範囲を拡張して、さらに多くのことを調べていきます。この時にも新たな発見をし、より深い知識を得たいと思っています。

★コンタクトレンズケース回収★　説明担当：本田

続いて、コンタクトレンズケース回収班の活動についてです 。昨年行ったコンタクトレンズの使用率についてのアンケートについて報告します。アンケート内容としましては、コンタクトレンズを使用しているか、また何日用のものを使っているかについてアンケートを実施しました。

中学高校一貫コースでは全校生徒663人中119人の18.8％の生徒が、　高校進学コースでは全校生徒444人中212人の47.7％の生徒がコンタクトレンズを使用して

いることがわかりました。またアンケートを通して中学高校一貫コースの１・２年生はコンタクトの使用率が極端に低いということが分かりました。
　実際に行った活動及びアンケートの結果を元にどのようにすれば回収量をさらに増やすことができるのかを考えました。これからの方針としては、引き続きポスターを作成をしていきたいと考えています。 そして集計結果から、このコンタクトレンズケース回収運動の直近の目標を『空ケースを10000個収集すること』にしたいと考えています。

★ハイゼックス班★説明担当：青山
　続いて、ハイゼックス班の活動についてです。11月に「コロナに負けるな！焚き火でハイゼックス」というテーマを称して企画を行いました。この活動を通してSDGsのスローガン「12番、つくる責任　つかう責任」と「14番、海の豊かさを守ろう」、「15番、陸の豊かさも守ろう」の達成を目的とした活動をすることができました。使用した道具は、リユースやリサイクルでまかなわれています。
まず、我々は焚き火をできるようにするための容器を製作し始めました。次に、焚き火でハイゼックスを用い、お米を炊飯しました。中学一年生のお米をハイゼックスに入れてもらい、事前にお湯を作りその中に入れてもらいました。しかし作っている最中に何度か火が消えてしまうことがあり木や新聞紙、草などを火の中に入れる作業を繰り返しました。
　今回の目的は廃材利用によるSDGsの可能性と、ハイゼックスの災害時での有用性に気付いてもらうことです。焚き火でハイゼックスをする前にハイゼックスについての説明をしました。その後にハイゼックスを実際に使用してもらいどのような感じであったのかという感想、考えたことを書いてもらいました。中1の皆さんがそれぞれに思ったことを書かれていました。
　最後に今回の焚き火でハイゼックスでは反省点がいくつかございましたが、最後までやり切ることができ、環境にも人にも優しい災害救助の方法を伝える活動ができて、よりよい活動にすることができました。

★個々の活動★説明担当：竹田
　個々の活動について、大きく「エコキャップ回収運動」と「トンガ募金」の二つの活動を行いました。まず、エコキャップ回収についてです。回収結果として、合計で107,500個のキャップを回収することができました。回収したエコキャップは、再生プラスチック原料として換金し、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられます。二つ目に、「トンガ募金」についてです。2022年1月にトンガで発生した大規模噴火の事象について、私たちにとって迅速に対応できるものとして、募金活動といった選択をいたしました。今回は蔓延防止等重点措置期間に伴い、校内での実施となりました。今回は噴火によってトンガに多くの被害が生じたため、大成中学・高等学校インターアクトは、日本赤十字社を通じてトンガへ送りました。今回中学1年生を中心に、2月14日から2月18日に行いました。その結果、11万2557円集まりました。私たちが当初目標としていた10万円を上回ることができました。

★最後に★説明担当：榊原
大成中学・高等学校による活動内容全容は以上となります。私たちは、高校生にしかできない「まっすぐな判断力」を利用して、これからも身近な課題や社会問題まで少しでも改善に向かえるような活動を行って参りたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

持ち出し例会

第1465回例会（当年度第40回の記録）

□令和4年6月15日（水）18：00～
□会場　なかなか室家
□開会の点鐘　尾関会長
□ビジター　梯　國彦様・鈴木洋志様（一宮ＲＣ）
　　山内　登様・上田芳敬様（尾西ＲＣ）
　　竹内　彰様・嶋内　淳様（一宮北ＲＣ）

□会長挨拶　　**尾関　一之**
　本日のお客様は、一宮ＲＣ会長　梯 國彦様、同じく幹事 鈴木洋志様、尾西ＲＣ会長 山内 登様、同じく幹事 上田芳敬様、一宮北ＲＣ会長 竹内 彰様、同じく幹事 嶋内 淳様。ようこそおいで下さいました。後ほど各クラブ会長様にご挨拶いただきます。宜しくお願い申し上げます。
　本日は、会長、幹事、パスト会長は各テーブルにお座り頂き、あとはくじ引きで着座していただき、各テーブルで親睦を深めて頂きたいとの思いで企画致しました。よろしくお願いいたします。また今年度は一宮４ＲＣの会長、幹事がお互いの例会を訪問し、親睦を深めようじゃないかという提案に賛同し、一宮ＲＣ、尾西ＲＣ、一宮北ＲＣ、そして本日一宮中央ＲＣで最終となります。私も他クラブの例会に参加して、昔ながらの知り合いとも再会し、心温まる時間を共有することが出来ました。
　なお当年度も残り二週間となりました。昨日も三回目の西尾張分区会長幹事会は名古屋中区丸の内で開催され、伊藤ガバナー補佐のご挨拶のあと、本年度の事業報告がなされ、懇親会が行われました。一宮４ＲＣの会長、幹事は連日の宴席で少々お疲れ気味では？と推察されますが、最後までお付き合い頂きますようお願い申し上げます。それでは、本日も感染予防に留意され楽しい例会になりますように。ご清聴ありがとうございました。

ロニコボックス（ＡＢＣ順）

☆梯　國彦様
鈴木洋志様
（一宮ＲＣ）
本日は、一宮中央ロータリークラブさんで勉強させて頂きます。皆様と親睦を深められる喜びで…。

☆山内　登様
上田芳敬様
（尾西ＲＣ）
本日は、一宮中央ＲＣ様にお邪魔させていただきありがとうございます。今後の勉強をさせていただきます。

☆竹内　彰様
嶋内　淳様
（一宮北RC）
本日は、一宮中央ロータリーの例会に呼んで頂き、ありがとうございます。今後とも一宮北ロータリーを宜しくお願い致します。

☆秋田敬治君　無事、北米出張から戻りました。アメリカではコロナ対応でのマスク着用はほぼ０％でした！早く日本でもマスクフリーになると良いですね。

☆伴　卓樹君　例会に出席できたので。

☆猪子裕史君　健康であることに。

☆井上雅樹君　例会に出席できたので。

☆小島三男君　本日は、一宮、尾西、一宮北ロータリーの会長、幹事さんの出席ありがとう、楽しんで下さい。

☆松前憲典君　本日は、一宮３ロータリークラブの会長、幹事様ご出席ありがとうございます。今年度尾関会長をはじめ一年間のロータリー活動ありがとうございました。皆様のご健勝を祈念致します。

☆松本正暢君　例会に出席できたので。

☆宮田浩二君　一宮３ロータリークラブの会長幹事様ご出席ありがとうございます。尾関会長、野田幹事一年間ありがとうございます。あとわずかです。

☆森　　眞君　今夜はご設営ありがとうございます。梅雨入りとかで、気分が湿り気味ですが解消させていただこうと思います。

☆永田　正君　尾関会長、一年間お疲れ様でした。

☆野田義広君　一宮ＲＣ、尾西ＲＣ、一宮北ＲＣの会長、幹事の皆様ようこそ例会にお越し頂きました。

☆大野ひろみ君　本日は一宮３ＲＣの皆様ようこそ。

☆尾関一之君　本日は一宮３ロータリークラブの会長幹事様にお越しいただいております。ありがとうございます。

☆内田泰潤徳君　梅雨で毎日うっとうしいですね。私の家の庭も大変草が生えて大変です。もう１ｍ位草が生えこれを取るのが大変です。

出席報告	会員総数	41名	
	出席会員数	41名	100%
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回(6/1)	100%

７月の例会予定

7/ 6（水）クラブアッセンブリー
役員新任挨拶

7/ 9（土）～10（日）※13日の例会変更
花火例会　13：20　一宮商工所集合

7/20（水）クラブアッセンブリー
事業報告・決算報告・事業計画・予算報告

7/27（水）クラブアッセンブリー
出席100%表彰